

公益財団法人 放射線影響研究所
第6回評議員会（定時）
議 題

日 時：2016年6月16日（木）～17日（金）

場 所：放射線影響研究所 広島研究所
広島市南区比治山公園5番2号

議長報告

I. 事業報告

1. 2015年度事業報告〔報告事項〕

II. 科学諮問委員会の勧告及び放影研の対応

2. 第43回科学諮問委員会の勧告の報告〔報告事項〕

3. 第43回科学諮問委員会の勧告への対応の報告〔報告事項〕

III. 事業計画

4. 2016年度事業計画の報告〔報告事項〕

5. 放影研戦略計画〔報告事項〕

IV. 決算

6. 2015年度決算報告〔報告事項〕

7. 2015年度監査報告〔報告事項〕

8. 2015年度財務諸表等の承認〔決議事項〕

V. 予算及び関連事項

9. 2016年度収支予算の報告〔報告事項〕

10. 2016年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の報告〔報告事項〕

VI. 監査制度

11. 内部監査制度の実施〔報告事項〕

VII. 選任

12. 評議員の選任〔決議事項〕

13. 監事の選任〔決議事項〕

14. 科学諮問委員の選任〔決議事項〕

15. 次期議長及び副議長の選出〔決議事項〕

VIII. 次回定時評議員会の開催予定

16. 次回定時評議員会の開催予定日〔確認事項〕

公益財団法人 放射線影響研究所
第6回評議員会

2016年6月16日(木)～17日(金)
(公益財団法人 放射線影響研究所 広島研究所)

出席者名簿

評議員：

Shelley A. Hearne	米国ジョーンズ・ホプキンス大学ブルームバーグ公衆衛生学部保健政策・管理学科客員教授
土肥博雄	日本赤十字社血液事業本部 経営会議委員
James D. Cox	元米国テキサス大学付属 M.D. Anderson がんセンター放射線腫瘍学部長
國安正昭	元ポルトガル共和国駐箚特命全權大使
早野龍五	東京大学大学院理学系研究科教授
Jonathan M. Samet	米国南カリフォルニア大学ケック医学部予防医学科特別教授兼フローラ L・ソントン主任/世界保健研究所所長
佐々木 康人	医療法人沖繩徳洲会 湘南鎌倉総合病院附属臨床研究センター 放射線治療研究センター長及び横浜市立大学大学院客員教授 (欠席)
James W. Ziglar	Van Ness Feldman 法律事務所主席弁護士及び移民政策研究所上級研究員兼上級顧問 (元 米国上院守衛官)

理事：

丹羽太貫	理事長 (代表理事)
Robert L. Ullrich	副理事長兼業務執行理事
寺本隆信	業務執行理事

監事：

河野 隆	弁護士法人広島総合法律会計事務所 (広島公認会計士共同事務所・広島総合税理士法人)
David Williams	米国学士院 元最高財政責任者/公認会計士

科学諮問委員会 共同座長

山下俊一	長崎大学理事・副学長
------	------------

厚生労働省：

伊澤知法	厚生労働省 健康局 総務課 原子爆弾被爆者援護対策室長
中田勝己	厚生労働省 健康局 総務課 課長補佐

米国エネルギー省：

Patricia R. Worthington	米国エネルギー省 環境保健安全保障局 保健安全部 部長
Isaf Al-Nabulsi	米国エネルギー省 環境保健安全保障局 保健安全部上級技術顧問・日本プログラム主事

米国学士院：

Gregory H. Symmes	米国学士院 学術会議 地球生命研究部門 常任理事
Kevin D. Crowley	米国学士院 学術会議 地球生命研究部門 原子力・放射線研究委員会 常任幹事
Laura Llanos	米国学士院 学術会議 地球生命研究部門 原子力・放射線研究委員会 財務担当課長補佐

放影研：

Eric J. Grant	主席研究員
兒玉和紀	主席研究員
Douglas C. Solvie	事務局長
金岡里充	事務局次長

公益財団法人 放射線影響研究所
第 6 回定時評議員会
概要報告

公益財団法人放射線影響研究所の第 6 回定時評議員会が、2016 年 6 月 16 日と 17 日の両日、広島研究所で開催された。主な議題と討議結果は次のとおり。

I. 事業報告、決算

平成 27 (2015) 年度における事業状況について、事業報告、決算、同監査報告及び付属書類によって説明報告され、審議の結果、異議なく承認された。

II. 事業計画、予算及び関連事項

前年度に引き続き、被爆者の健康に関する調査研究事業、被爆者の子ども (F₁) の健康に関する調査研究事業、原子爆弾の個人別線量とその影響を明らかにするための調査研究事業、研究成果の公表と他機関との研究協力事業、国内外の専門家を対象とする研修事業、一般向け啓発事業およびこれらを遂行するために必要な事業等を行う平成 28 (2016) 年度事業計画およびこれらを実施するための実行予算について報告された。また、定員削減に伴う組織再編への取り組み、研究所施設の整備及び体制整備について、今後の課題や計画が報告された。

放影研戦略計画について、放影研のこれまで、放影研の現状と問題および戦略に関して概要が報告された。

III. 科学諮問委員会の勧告および勧告への対応

2016 年 3 月 2 日から 4 日まで広島研究所において開催された第 43 回科学諮問委員会では、臨床研究部に焦点を当てて審議が行われた。全体的勧告では、科学諮問委員会の開催頻度の検討、戦略的計画、がん以外の影響、研究提案のデザイン決定の過程、若手研究員の獲得等について勧告が行われ、これに対する放影研の対応が協議された。

IV. 役員を選任

評議員 2 名、監事 2 名、科学諮問委員 2 名の選任が別紙のとおり行われた。なお、任期はいずれも別紙 () 内に示された年の定時評議員会終結までとなる。

以上

評議員の選任 Appointment of Councilors

任期は()年に開催される定時評議員会の終結の時まで

The term of office will be until the conclusion of the BOC meeting (regular) held in () year.

現 任 Present	新 任 New 再 任 Reappointment
<p>佐々木 康人 (2016) 医療法人 沖縄徳州会 湘南鎌倉総合病院附属臨床研究センター 放射線治療研究センター長 横浜市立大学大学院客員教授</p> <p>Dr. Yasuhito Sasaki (2016) Director, Research Center for Radiation Oncology, Shonan Kamakura General Hospital, Affiliated Clinical Research Center Visiting Professor, Graduate School of Yokohama City University</p>	<p>米倉 義晴 (2021) 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 理事長顧問 日本学術会議委員 国連科学委員会 (UNSCEAR) 議長</p> <p>Dr. Yoshiharu Yonekura (2021) Senior Advisor, National Institutes for Quantum and Radiological Science and Technology Council Member, Science Council of Japan Chair, United Nations Scientific Committee on the Effects of Atomic Radiation (UNSCEAR)</p>
<p>土肥 博雄 (2018) 日本赤十字社血液事業本部経営会議委員</p> <p>Dr. Hiroo Dohy (2018) Executive Officer, Blood Service Headquarters, Japanese Red Cross Society</p>	
<p>國安 正昭 (2019) 元ポルトガル共和国駐箚特命全權大使</p> <p>Mr. Masaaki Kuniyasu (2019) Former Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary to the Republic of Portugal</p>	
<p>早野 龍五 (2020) 東京大学大学院理学系研究科教授</p> <p>Dr. Ryugo Hayano (2020) Professor, Graduate School of Science, The University of Tokyo</p>	

今回評議員会で選任されたのは、上記のうち網掛け部分である（以下、同じ）。

評議員の選任 Appointment of Councilors

任期は()年に開催される定時評議員会の終結の時まで

The term of office will be until the conclusion of the BOC meeting (regular) held in () year.

現任 Present	新任 New 再任 Reappointment
<p>Dr. James D. Cox (2016) 元米国テキサス大学付属 M.D. Anderson がんセンター放射線腫瘍学部長 Former Head, Department of Radiation Oncology, The University of Texas M.D. Anderson Cancer Center</p>	<p>Dr. Joe W. Gray (2021) オレゴン健康科学大学 医学部生物医学工学科 Gordon Moore 寄付講座教授 生物医学工学部長 空間システム生物医学センター長 Knight がん研究所トランスレーショナルリサーチ 担当副所長 Gordon Moore Endowed Chair Chair, Department of Biomedical Engineering Director, Center for Spatial Systems Biomedicine Associate Director for Translational Research, Knight Cancer Institute Biomedical Engineering, School of Medicine, Oregon Health & Science University</p>
<p>Mr. James W. Ziglar (2018) Van Ness Feldman 法律事務所主席弁護士 及び移民政策研究所上級研究員兼上級顧 問 (元 米国上院守衛官) Senior Counsel, Van Ness Feldman and Senior Fellow and Advisor to the Board, Migration Policy Institute (Former Sergeant at Arms of the United States Senate)</p>	
<p>Dr. Shelley A. Hearne (2019) 米国ジョンズ・ホプキンス大学ブルーム バーグ公衆衛生学部保健政策・管理学科 客員教授 Visiting Professor, Johns Hopkins Bloomberg School of Public Health, Department of Health Policy and Management</p>	
<p>Dr. Jonathan M. Samet (2020) 米国南カリフォルニア大学ケック医学部 予防医学科特別教授兼フローラ L・ソー ントン主任／世界保健研究所所長 Distinguished Professor and Flora L. Thornton Chair, Department of Preventive Medicine, Keck School of Medicine; and Director, Institute for Global Health, University of Southern California</p>	

監事の選任 Appointment of Auditors

任期は()年に開催される定時評議員会の終結の時まで

The term of office will be until the conclusion of the BOC meeting (regular) held in () year.

	現任 Present	新任 New 再任 Reappointment
監事 Auditor	Mr. David Williams (2016)	Mr. David Williams (2020)
監事 Auditor	河野 隆 Mr. Takashi Kohno (2016)	河野 隆 Mr. Takashi Kohno (2020)

(参考:理事) (Reference: Directors)

理事長(代表理事) Chairman (Representative Director)	丹羽 太 貫 Dr. Ohtsura Niwa (2017)
副理事長兼業務執行理事 Vice Chairman/ Executive Director	Dr. Robert L. Ullrich (2017)
業務執行理事 Executive Director	寺本 隆 信 Mr. Takanobu Teramoto (2017)

科学諮問委員の選任 Appointment of Scientific Advisors

任期は()年に開催される定時評議員会の終結の時まで

The term of office will be until the conclusion of the BOC meeting (regular) held in () year.

現任 Present	新任 New 再任 Reappointment
<p>山下 俊一 (2016) 長崎大学 理事・副学長</p> <p>Dr. Shunichi Yamashita (2016) Trustee/Vice President, Nagasaki University</p>	<p>山下 俊一 (2021) 長崎大学 理事・副学長</p> <p>Dr. Shunichi Yamashita (2021) Trustee/Vice President, Nagasaki University</p>
<p>権藤 洋一 (2017) 国立研究開発法人 理化学研究所 理研バイオリソースセンター 新規変異マウス研究開発チーム チームリーダー</p> <p>Dr. Yoichi Gondo(2017) Team leader, Mutagenesis and Genomics Team, RIKEN Bio Resource Center</p>	
<p>甲斐 倫明 (2018) 公立大学法人大分県立看護科学大学 人間科学講座環境保健学研究室 教授</p> <p>Dr. Michiaki Kai (2018) Professor, Environmental Health Science, Department of Health Sciences, Oita University of Nursing and Health Science</p>	
<p>酒井 一夫 (2019) 東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部教授</p> <p>Dr. Kazuo Sakai (2019) Professor, Faculty of Nursing Tokyo Healthcare University</p>	
<p>祖父江 友孝 (2020) 大阪大学大学院医学系研究科 社会環境医学講座教授</p> <p>Dr. Tomotaka Sobue (2020) Professor, Department of Social and Environmental Medicine, Graduate School of Medicine, Osaka University</p>	

科学諮問委員の選任 Appointment of Scientific Advisors

任期は()年に開催される定時評議員会の終結の時まで

The term of office will be until the conclusion of the BOC meeting (regular) held in () year.

現 任 Present	新 任 New 再 任 Reappointment
<p>Dr. David G. Hoel (2016) 米国サウスカロライナ医科大学医学部 殊勲教授</p> <p>Distinguished University Professor, Department of Medicine, Medical University of South Carolina</p>	<p>Dr. Nilanjan Chatterjee (2021) 米国ジョンズ・ホプキンス大学医学部 ブルームバーグ公衆衛生大学院・腫瘍学 部、生物統計学科 ブルームバーグ特別教授</p> <p>Bloomberg Distinguished Professor. Department of Biostatistics, Bloomberg School of Public Health and Department of Oncology, School of Medicine, Johns Hopkins University</p>
<p>Dr. Michael N. Cornforth (2017) 米国テキサス大学医学部 放射線腫瘍学部門生物学部 教授兼部長</p> <p>Professor and Director of Biology Division, Department of Radiation Oncology, The University of Texas Medical Branch</p>	
<p>Dr. Anatoly Dritschilo (2018) 米国ジョージタウン大学医学部 放射線 医学教室主任兼教授</p> <p>Professor and Chairman of the Department of Radiation Medicine</p> <p>Georgetown University School of Medicine</p>	
<p>Dr. Francesca Dominici (2019) 米国ハーバード公衆衛生大学院 学部長室 研究部門上級副学部長 生物統計学部 生物統計学 教授</p> <p>Professor of Biostatistics, Department of Biostatistics Senior Associate Dean for Research, Office of the Dean, Harvard School of Public Health</p>	
<p>Dr. Jonine Bernstein (2020) 米国Sloan Kettering記念がんセンター 生存・転帰・リスクプログラム担当疫学者・ 共同リーダー</p> <p>Attending Epidemiologist, Co-Program Leader Survivorship, Outcomes and Risk Program</p> <p>Memorial Sloan Kettering Cancer Center</p>	